ノヤナギ

学名	Salix subopposita Miq.	
目名		
目名学名		
科名	ヤナギ科	
科名学名	Salicaceae	
カテゴリー	大分県: 準(NT)	

NO IMAGE

[選定理由]

火山性高原の風衝地に生育し、しばしば群生している。野焼きの中断や牧野改変による生育環境の変化で、生育状態の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬渓地区, 姫島·国東海岸, 英彦山·犬ヶ岳山地, 日田低地·丘陵地, 玖珠丘陵地·山地, 九重火山群, 由布·鶴見火山群, 大分川·大野川丘陵地, 豊後水道後背地域, 大野川上流域, 祖母·傾山地	
分 布 域	本州(中国),九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分)	
世界的分布	朝鮮半島(済州島)	
生育環境	丘陵地から山地の乾燥した風当たりの強い草原。	
現状	消滅の主たる原因は土地改変によるもので、「九重火山群」や「由布・鶴見火山群」では 消滅した生育地がある。	
備考	大陸系遺存植物。	